

# アトリエ 琉游舎 だより 94号

アトリエ琉游舎 [ryuyusha.com/](http://ryuyusha.com/)  
 琉游舎for healing <https://toi101izuru.wixsite.com/mysite-3>

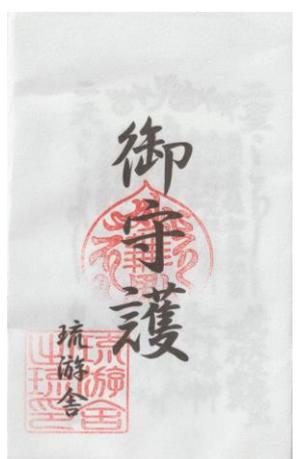
2020年12月16日発行

## 新年祝祷会

元旦午前零時より琉游舎にて

- ★近くて一番早い初詣 琉游舎の新年祝祷会★
- ★除夜の鐘とともに新年祝祷会の法要を行います★
- ★30分ほどの法要です 新年をお祝いいたしましょう★
- ★新しい一年が豊かで実りある年になることを祈念しましょう★
- ★新年にお越しいただいた方に琉游舎の手作り御守護を差し上げます★

- ご守護（お守り）はこれを持っていれば願いが叶うとか、安心安全に毎日を送ることが出来るということを保証するものではありません。もちろん頼みごとの依り代でもありません。持っているだけでは唯の紙切れです。
- お守りは「家内安全でありますように」「志望校に受かりますように」「事故を起こしませんように」という自分の誓いを、ちゃんと一年間忘れられないようにと見守ってくれるもの。私たちの誓いの備忘録であり見届け役のようなものです。
- 一年の計は元旦にあり、でも三日坊主も人の常。そんな私たちを一年間密やかに見守ってくれる守護袋になればよいなと思っています。琉游舎でお待ちしています。



<b>読書会</b> 12月22日(火) 13時半から	<b>写経会</b> 1月10日(日) 13時半から	<b>詩話会</b> 1月16日(土) 13時半から	<b>居酒屋の会</b> 12月25日(金) 16時半から	<b>映画会</b> 毎週木曜日 13時半から	1月7日 (木) 1月8日 (金) 1月9日 (土)	<b>休舎 します</b>
-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	-------------------

12/24 木	13時半	ストロンボリ (90分)	ロッセリーニ監督、イングリッド・バーグマン主演。難民のカリンはアントニオと結婚し彼の故郷のストロンボリ島に渡るが、過酷な生活に不満が爆発する。
<b>12月31日、1月7日の映画会はお休みです</b>			
1/14 木	13時半	ナイアガラ (89分)	ナイアガラを訪れたかトラー夫妻。予約していたロッジには前の客のルーミス夫妻が残っていた。モンローはホットの殺害を企む妻役で主演。ミステリーの傑作。
1/21 木	13時半	毒薬 (82分)	フランスの片田舎。夫婦は互いを殺そうと思索し妻は毒薬を手に入れ、夫は腕のいい弁護士からうまい殺し方を聞き出した。そして夕食時、、、
1/28 木	13時半	十字砲火 (86分)	エドワード・ドミリック監督。ある晩ユダヤ人サミュエルが殺される。仲間たちは容疑者とされた復員兵の無実を信じて証拠を探し出そうとする。ユダヤ人差別をテーマにした意欲作。

言葉の誤用がいつの間にか正しい用法として市民権を得、しかも正反対の意味となってしまうことがよくあります。仏教用語にはそれが顕著です。『かつて僧侶たちは、無学な民衆が無分別な考えを持った自分たちの言うことを聞かなくなってしまうと恐れ、やたら難しい言葉を使って彼らが自分の頭で考えることを諦めさせたのです。』この文には反対の意味に転化して今に通用している言葉が三つあります。「無学」は学を究め、もはや学ぶものがなくなった悟りの状態。「無分別」は「分別」が煩惱によって物事を差別して見る妄想の見方に対して、物事の平等性を悟ったありのままの見方。「諦める」は断念ではなく物事の真理を明らかにすることです。いずれの言葉も悟りの領域、仏陀のための言葉です。しかし現在ではこの三つは私たち凡夫のための言葉となりました。私見ですが、この意味の転化は、僧侶たちの、言葉と全く正反対の思考や行動を民衆がしっかり見ていた結果だったのでしょうか。つまり（学も分別も行いも無い僧侶たちのもっともらしい説法の姿を見て、仏法に頼ることを断念した）民衆が僧侶の実体を諦めた末の言葉なのです。老若男女、有名無名、無学有学を問わず「ら抜き言葉」が使われた場合、NHKは必ず字幕で正しい言葉使いに直しています。その都度「あなたの日本語は間違っている！」と画面で指摘されればインタビューに応じた人もいい気はしないはずですが、これも正しい日本語を守らなければいけないという公共放送の責務なのでしょう。しかし意味の転化に関しては非常に寛大です。先日もアナウンサーが「絆を深めることが大切です」とコメントしていました。私はこの言葉を聞く度に強い違和感を覚えます。一部の辞書では「学校と家庭の絆を深める」との用例<sup>注1</sup>が挙げられているので、この使い方は今や正しいのでしょうか。それでも私には「無学」がいつのまにか「学のない人」という意味へ転化していった過程と同じ匂いが「絆」から臭ってくるのです。なにゆえに「絆」という言葉は知らぬ間に「一体感や愛着の念を深める」という意味に転化していったのか、言葉は時代と共に変遷していくとの事実は認めるとしても「絆」の原意が曲げられていった理由を諦めなければ、私たちは知らぬ間に「絆」にがんじがらめにされてしまうことになるでしょう。

「絆」は「強める」ものです。「深める」ものではありません。私が国語を学び難解な言葉は辞書で確認をしていた40年ほど前は「絆」は「馬・犬・鷹などの動物をつなぎ止める綱」「断つにしのびない恩愛、離れがたい情実、ほだし、係累、緊縛」<sup>注2</sup>と言う意味でした。要約すれば、逃れようにも逃れがたい、あるいは逃走防止の手かせ足かせです。私たちから自由を奪う束縛です。「絆」はほどけないようにきつく縛らなければ動物は逃げ出し、子は親の言いつけを守らない不孝者となり、世の中は自由という名の放逸で統制がとれなくなってしまふでしょう。だから「絆を強める」必要があるのです。「絆」は生き物と人間、親と子、人と社会の秩序を守るための精神的物理的なつなぎ止めの道具だったのです。ところがいつの間にか「絆」から束縛の意味が抜け落ち、個人主義に陥りがちな現代人の精神的な一体感をあらゆる意味へと転化していったようです。束縛を「強める」ニュアンスが排除され、博愛主義や連帯感の象徴のような言葉となった「絆」は、精神的安心感を「深める」誰もが望ましいと感じる美しい日本語に変身することが出来ました。「絆を深める」ことを日々私たちに語りかけ実践している人たちにとっては「絆」が善であり正義であることでしょう。ただ原意が「束縛」のニュアンスの強い言葉だったことはやはり心の隅にとどめておかなければなりません。私たちの自由意志で絆を深めていたつもりが、いつの間にかリーダーと言われる人たちにリードを持たれ、首輪ごとひきずり回されるような「絆」の原意へ戻る日が来ないとも限りませんから。

僧侶が出家の儀式（得度式）で述べる誓いの言葉があります。「流転三界中、恩愛不能断、棄恩入無為、真実報恩者」（三界に生まれた者は愛する者との別れの情は断ちがたい。親子の縁を切り仏門に入ることが、恩に報いる本当の姿である）。この誓いは社会の中で出家者として生きていく意味を明確に言い表しています。出家は社会の絆を断ち切ることと同義です。親子や妻子や社会との関係を断ち切らなければ世界への真の報恩にはなりません。恩愛の絆は断ちがたく、情にほだされ生死の流転（輪廻）を繰り返す私たちは、まず一度その絆を断ち切り自身が自由であることが必要です。それがお釈迦様に帰依すると言うこと。自由になって初めて世界をありのままに観ることが可能となります。ありのままに観た他者とその関係を日々の生活の中で新たに結び直す行為、それが「行い」です。剃髪し袈裟を下げ寺で法要を仕切る者が僧侶ではありません。煩惱の絆に縛られた愛着を反古にし、お釈迦様の教えに従った日々の内に他者との関係を新たに構築していくこと、それが僧侶の役割であり唯一の存在意義です。僧侶は出家によって他者との絆を一度断ち切った者、そして日々の「行い」によって他者との関係を新たに結び直し続ける者でなくてはなりません。

お釈迦様は「（前略）愛する人も憎む人もいない人々には、わずらわしの絆が存在しない。」<sup>注3</sup>と語っています。この愛は絆に絡め取られた執着や愛欲です。この愛を断ち切ったときに初めて仏さまの慈愛は私達のものとなることができるでしょう。このほかにも「怨みの絆にまつわれて」「人間の絆を越え」「すべての絆を離れた人」などの言葉が出てきます。「絆」を断ち切らなければ「苦」から逃れることが出来ないというお釈迦様の教えの言葉です。長い年月を経て「絆」は「断ち切るべき」ものから「結び深める」ものへと変質していきました。人は絆と絶縁することが不可能と諦めたか、絆に縛られている 琉游舎：戸井 出琉・恭子  
方が快適と達観したか、いずれにしても絆を操ろうとしている人達に お問い合わせ先：0287-53-7848 08033508152  
私達の絆の先端を渡してはならないことは確かなはずです。 矢板市大槻2319-17コリーナ矢板C-850  
メール：toi10lizuru@outlook.jp